科目番号	54019	分類	専門科目 疫学・保健統計学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年
科目名	医療保健疫学演習 （Practice of Epidemiology in Health Science）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期
担当者	○駒田 真由子	区分	必修	単位	2	時間数 60

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要・目　標】 高度な疫学の知識を使いこなすために，研究デザインや交絡因子の調整方法について論文の講読を通して理解を深め，公衆衛生看護研究の実践に応用できる能力を養う。		1.多様な課題に対応する高度な実践力
		2.地域住民の自立を支える統合的支援能力
	○	3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力
		4.政策や保健事業を開発する能力
		5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力
	○	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回 ～ 第３０回	国内外の疫学に関する論文のクリティーク／書籍の輪読	駒田
事前・事後学習	事前学習：必携図書における各回の該当箇所を読んでから講義にのぞむこと。 事後学習：配布資料を復習すること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。	
評価の方法	各回の制作物（100%）で評価する。 フィードバックは適宜行う。	
参考図書・資料等	◎Kenneth J. Rothman 著　矢野栄二，橋本英樹，大脇和浩　監訳　ロスマンの疫学　科学的思考への誘い　第２版　篠原出版新社	
備　　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。	